

防衛省・自衛隊の対応

1 連絡員（LO）の派遣

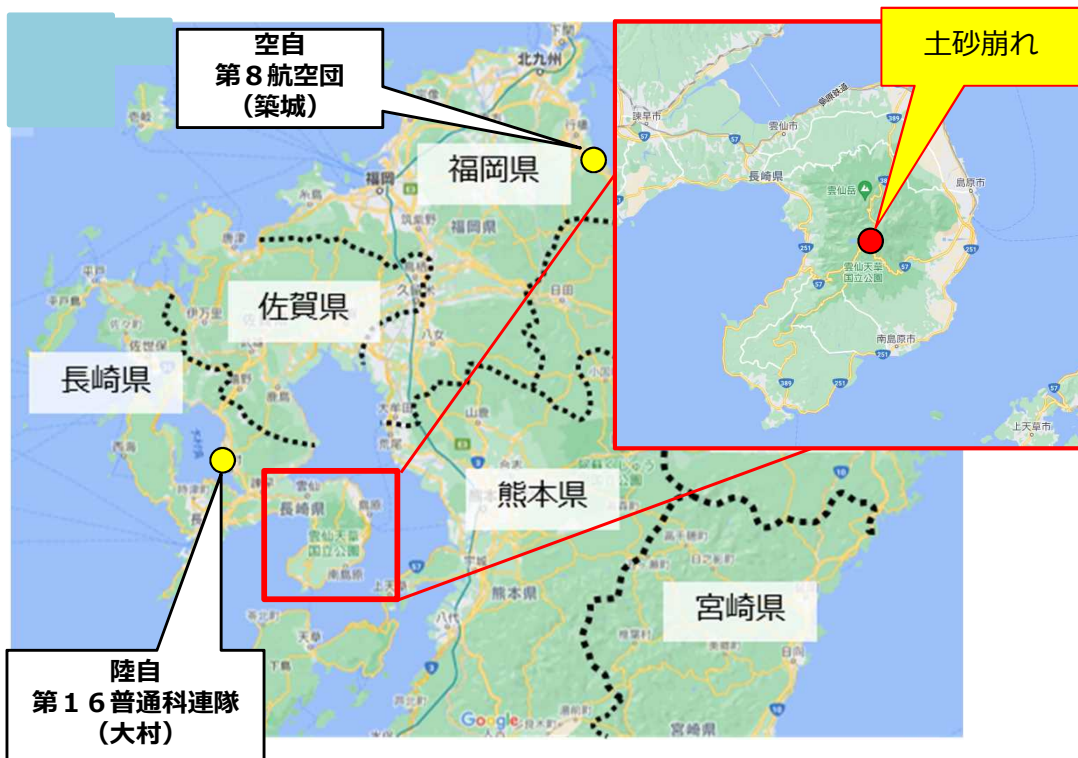
58箇所の自治体等に対し約130名の連絡員を派遣。

2 情報収集活動

陸上自衛隊西部方面隊及び中部方面隊において、情報収集及び映像伝送を行うためのヘリコプター（UH-1）×合計4機が待機中。

長崎県雲仙市における災害派遣活動

- 13日(金)未明に長崎市雲仙市において発生した土砂崩れに関し、同日1545、陸上自衛隊第16普通科連隊長(大村)は、長崎県知事から安否不明者の人命救助に係る災害派遣要請を受理
- 14日(土)0737以降、第16普通科連隊及び航空自衛隊第8航空団(築城)は約70名の態勢をもって、被災現場に小型ショベルドーザ×1両及び救助犬×3頭を投入し、警察・消防と連携して人命救助活動中



佐賀県武雄市における災害派遣活動

- 14日(土)午前、六角川において氾濫が発生
- 同日1045、陸上自衛隊西部方面混成団長(久留米)は、佐賀県知事から人命救助に係る災害派遣要請を受理
- 同日1040以降、情報収集のため、陸上自衛隊第4偵察戦闘大隊(福岡)の隊員3名が駐屯地を出発し、武雄市において被害情報を収集
- 同日1230、陸上自衛隊西部方面特科連隊(久留米)の隊員31名及びドローン×1機が武雄市役所に到着し、自治体等と活動内容について調整中
- 陸上自衛隊第5施設団(小郡)は渡河ボート(大型)3隻を車両に積載し、武雄市に向けて前進
- 海上自衛隊佐世保水中処分隊(佐世保)の隊員6名及びゴムボート×2隻をもって武雄市において活動中

